

## 各施設の導入状況

## 01. 音更町文化センター

運営母体 | 音更町

所在地 | 〒080-01 北海道河東郡音更町木野西通15丁目8番地

電話 | 0155-31-5215

ファクス | 0155-31-5229

開館年月 | 1986.06

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 37,465 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

大ホール：1,022席、小ホール：346席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	1	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	2	0
技術系（舞台・照明・音響等）	5	3	2
その他：臨時職員	4	4	0
合 計	10	10	2
備考：			

名 称 | 音更町文化事業協会

導入時期 | 1984.04

登録人数 | 100 人

導入の経緯・目的等 |

文化センターの建設に際し、地域文化の振興を町民の手で進めようと、町民有志によって協会が設立された。文化事業協会の目的は、町の文化を創造し、その普及と奨励を図ること。

活動内容 |

1. 企画、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内、6. その他 )

その他（チケット・セールス

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（ ) )

募集方法 |

1. 公募 その他（

任 期 |

任期（年） 継続

研 修 |

1. あり 研修内容 先進地視察研修

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

友の会制度 |

2. なし ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

文化事業協会の活動は、①教育関係の連携交流を図り、地域に根ざした文化の創造。②鑑賞の場の充実を目指した文化事業（催しもの）の企画、実施。④会員相互の親睦交流会の開催。

⑤文化活動のPRと町の表情を大切にしたミニコミ誌「おとふけカルチャー」を年三回発行して、全戸に配布。⑥未組織サークルの育成。

音楽の鑑賞や振興を担当する「音楽部門」、舞台芸能等の鑑賞や振興を担当する「舞台部門」、美術活動の育成と奨励及び鑑賞と振興を担当する「美術展示部門」の部門委員会を設置。

文化事業協会の活動費は、町からの助成金及び会費（年会費・賛助会費）と催しもの入場収入によって賄われている。

ボランティアの運営方法・課題について

課題①：組織の財政が町からの補助金中心なので、賛助会費等、自主財源の割合を高める必要がある。

課題②：会員確保の問題では、成立当初からの人員が中心で、新規、特に若者の加入がない。

課題③：現状では事業の企画・運営・鑑賞が中心で、地域文化の創造の段階には至っていない。

## 02. 十和田市民文化センター

運営母体 | 十和田市

所在地 | 〒034 青森県十和田市西三番町2-1

電話 | 0176-22-5200

アクセス | 0176-22-5098

開館年月 | 1986.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 62,056 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

大ホール 固定998・車イス2席、視聴覚ホール ハイイス400

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	3	0
企画系（企画・制作・広報等）	1	1	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	2	0
その他：施設管理	2	2	0
合計	8	8	0
備考：			

名称 | 十和田ステージクリエート

導入時期 | 1986.05

登録人数 | 50 人

導入の経緯・目的等 | 市民の手による舞台運営をめざし、舞台技術部門のボランティア団体の結成を支援した。

活動内容 | 1. 企画・制作、3. 舞台・音響・照明等

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

3. その他

その他（主催者より依頼のあった催物に対する技術提供

募集方法 |

2. 口コミ

その他（

任期 |

任期（年）

継続

研修 |

1. あり

研修内容

年1～2回舞台技術研修を実施

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

運営は独立している

友の会制度 |

2. なし

ボランティアとの関連性 |

02. 十和田市民文化センター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：会（十和田ステージクリエート）で決定をみた企画を実施。（例：プレ10周年記念事業として市内の幼稚園・保育園約50ヶ所に人形劇をプレゼントした。H6年度実施）
3. 舞台・音響・照明等：当館を会場として行われる催し物のうち、主催者よりスタッフ要請のあったものに対し、技術スタッフを派遣する。（H7年度実績－68公演に対し、延べ193人のスタッフを派遣）

ボランティアの運営方法・課題について

十和田ステージクリエートの運営形態：十和田市民文化センターの援助団体の一つとして位置づけられており、運営は独立している。主催者からスタッフの要請があった場合には、当館の担当者から会に対して手配する。技術料として一人一時間当たり1500円が支払われる。

問題点：技術水準の向上。事務部門の自主運営が困難であることから、会館との関係において、完全な独立運営ができない。主催者と対等の交渉テーブルにつきにくい。金銭の扱い。

### 03. 盛岡劇場

運営母体 | 盛岡市

所在地 | 〒020 岩手県盛岡市松尾町3-1

電話 | 0196-22-2258

ファックス | 0196-22-1910

開館年月 | 1990.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 281,163 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

2,500万円未満

施設規模 |

メインホール 511席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	5	5	
企画系（企画・制作・広報等）	3	3	
技術系（舞台・照明・音響等）	2		2
その他：非常勤職員	7		7
合計	17	8	9
備考： 非常勤職員は、受付:4、事業:1、公民館:2			

名称 | 盛岡劇場演劇ボランティア組織 もりげき演劇ファーム(通称演劇ファーム)

導入時期 | 1995

登録人数 | 70 人

導入の経緯・目的等 | 地域の演劇振興をめざし、演技・演出・スタッフ活動等の基礎力向上と演劇が市民生活に溶け込むような演劇によるボランティア活動の展開及びボランティア組織としての諸活動(実験的舞台の試み、自主的プロデュース公演等)を通じて地域の演劇人を養成。

活動内容 | 1. 企画・製作、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内、教育普及活動 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

3. その他

その他 (

募集方法 | 3. その他 その他 (盛岡劇場で開設する演劇に関する講座(演劇アカデミー)等を終了した人のうちでボランティア活動の主旨に賛同する人 )

任期 | 任期(年) 継続

研修 | 1. あり 研修内容

実費支給 | 2. なし

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ 劇場・公民館事業企画運営

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

「演劇ファーム」は昨年発足したばかりで、組織として実際に活動するのは今年度以降となり、現在は活動内容の計画段階。以下の①～③の事業内容の検討(①の継続学習のメニュー・期間の設定、②の公共演劇の範囲等の検討、③の公演内容)もメンバーにより行い、主体性を持って運営する。

①継続学習：ファーム会員は盛岡劇場で開設する演劇に関する講座(ストレートプレイ、ミュージカル等)の終了者であるが、演劇関係の学習(ストレートプレイ、ミュージカル、舞台技術、プロデュース...)を演劇ファームとして会員が継続的に学習し、レベルの向上を図る。

②公共としての演劇：①の継続学習を基盤として、(1)盛岡劇場等公共ホールの主催する演劇関係講座・舞台への講師・演出・スタッフ等としての派遣・参加 (2)テレビ・ラジオドラマ、公共的広告ドラマ・映画、声の点字図書等への出演、企画

③演劇ファームとしての公演...①の継続学習を基盤として、組織としての自主公演・プロデュース公演を行い、将来的には劇場付属のボランティア劇団(レジデンス・カンパニー)を目指す。

### ボランティアの運営方法・課題について

(1)「演劇ファーム」はあくまでもボランティア活動としていることから、上記②等、一定の日時に一定の会員を確保できるとは限らない。→このため、一定レベルの会員確保のためにも、①の継続学習を効果的な方法で充実させる必要がある。

(2)レジデンス・カンパニー化する場合の経済的基盤→ボランティア活動とはいえ、演劇活動に専念できる経済的基盤を保障したスタイルとするか、または全く経済的保証のないボランティアとするのかどうか、性急な結論を導く必要はないが、常に念頭に置いておく必要はある。

## 04. 遠野市民センター

運営母体 | 遠野市

所在地 | 〒028-05 岩手県遠野市新町1-10

電話 | 0198-62-4411

ファックス | 0198-62-3302

開館年月 | 1971.12

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 28,719 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
3. 500万～1000万円未満

施設規模 |  
大ホール 974席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	5	5	0
企画系（企画・制作・広報等）	0	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	3	2	1
その他：	0	0	0
合 計	8	7	1
備考：			

名 称 | 舞台技術集団「ステージスタッフとおの」

導入時期 | 1988.06 登録人数 | 23 人

導入の経緯・目的等 | 大ホールの円滑な運営に協力し、よりすぐれた舞台技術の向上を図るため。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 | 2. 口コミ その他（

任 期 | 任期（年） 継続

研 修 | 1. あり 研修内容 プロ公演の鑑賞

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 1. 専従者→ 市民生活課

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |



04. 遠野市民センター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：①舞台の補助者として吊物、バトン等の操作を行う（舞台転換）  
②音響の補助者としてマイクのセッティング、ミキサー等の操作を行う ③照明の補助者として器具の吊込み、調整、ピンポロを行う。  
④地元アマへの指導や援助を行う ⑤舞台技術の向上のため、研修や研究を行う ⑥大ホールのみにとどまらず、市内で行うイベントに協力をする。

ボランティアの運営方法・課題について

- ①後継者の育成が急務である ②舞台技術研修の場と機会が必要とされている ③舞台に興味と関心を持つ企画が必要とされている ④舞台技術を生かした企画・制作を実現したい ⑤スタッフに技術の差がでてきているので、この差をなくす方策が必要とされている

## 05. 七ヶ浜国際村

運営母体 | 七ヶ浜町

所在地 | 〒 985 宮城県宮城郡七ヶ浜町花淵浜字大山1-1

電話 | 022-357-5931

ファックス | 022-357-5932

開館年月 | 1993.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 20,844 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

577席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	9	4	5
企画系（企画・制作・広報等）	6	4	2
技術系（舞台・照明・音響等）	3	2	1
その他・設備保守・清掃	3	0	3
合計	21	10	11
備考： 総務系外部委託の内1名は嘱託			

名称 | かかわり隊

導入時期 | 1993.12

登録人数 | 10 人

導入の経緯・目的等 | 3項目の1. 企画・制作と同じ

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内、5. 教育普及活動、6. その他

その他（モニター

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 |

2. 口コミ その他（当初は公募

任期 |

任期（年）

継続

研修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

催しの企画担当他

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | なし

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：企画が決まった段階で、企画を側面からさらに充実させるためのアイデアを出してもらい、もしくは加えて制作もして頂く。（例：演劇の際にロビーにおいて演劇の内容に沿った演出（来場者への占いやくじを引いてもらう等）をして二重に楽しんでもらう。）
2. 広報・宣伝：スタッフ同様国際村のPRマンとして活動してもらい、会報への体験レポートなどを寄稿してもらい。
4. 受付・案内：表方のサポート。アーティストへのケータリング。
5. 教育普及活動：インターナショナルウィークのワークショップ等のサポート。（1.も含む。）

ボランティアの運営方法・課題について

普段仕事を持っている方々なので参加は全く自由。強制はしない。かかわり方がマンネリ化しないように、年々いかに活動範囲を広げてより楽しくするかが課題。問題点としては、アルバイトを使った場合の仕事分担の区別がつけにくい場合があること。

## 06. 喜多方プラザ文化センター

運営母体 | 喜多方地方広域市町村圏組合

所在地 | 〒 966 福島県喜多方市字押切川向5364-1

電話 | 0241-24-4611

ファックス | 0241-24-4611

開館年月 | 1983.11

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 37,227 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
3,500万～1000万円未満

施設規模 |  
大ホール・1176席 小ホール・400席(移動席)

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）			1
企画系（企画・制作・広報等）			0
技術系（舞台・照明・音響等）			0
その他：空調			2
合 計	10	7	3
備考： スタッフごとの役割分担はなく、各業務を兼務。中央公民館と兼務者あり。			

名 称 | 舞台研究会「うらかた」

導入時期 | 1983.07

登録人数 | 40 人

導入の経緯・目的等 | 舞台芸術に関する技術の研修を行い、喜多方プラザ等における公演に伴う技術協力を積極的にはかることによって、喜多方地方広域市町村圏内における文化活動発展に寄与することを目的とする。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等

その他 ( )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア

その他 ( )

募集方法 | 1. 公募      その他 ( )

任 期 |      任期(年)      継続

研 修 | 1. あり      研修内容      技術職員による研修、他ホール等旅行研修

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→      管理係 担当：鈴木芳明

友の会制度 | 2. なし      ボランティアとの関連性 |

### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：地元制作の舞台（各種発表会、演劇等）の技術提供、2. 広報・宣伝：自主事業等の技術提供、3. 舞台・音響・照明等：他ホール事業への参画（主催者から3名のホール職員で対応しきれない要請があった場合に対応）、技術研修や研修旅行も実施。

主催者から謝礼を受け取り、5%を会の運営費にあて、残りは個人に還元。「日本部内研究者連絡会（仮称）」事務局

（企画関連の市民団体：きたかた音を楽しむ会、あぐだもぐだ、演劇鑑賞会）

### ボランティアの運営方法・課題について

問題点：・舞台技術が交代のきかないものであるにもかかわらず、打ち合わせ・リハーサル本番で人員交代が出てしまい、職員がカバーすることになる。・発足当時の第一世代がなかなか世代交代できない。・技術レベル格差がますます広がっている。・実働人員が少ない。

対応策：・完全なボランティアにしないである程度の賃金を設けた。・ホール外での活動を増やして客観的な立場を認識させる。・技術以外の企画制作の分野にもワクを拡大する。

## 07. 伊達町ふるさと会館

運営母体 | 伊達町

所在地 | 〒960-04 福島県伊達郡伊達町字前川原63

電話 | 0245-83-3244

ファックス | 0245-83-5966

開館年月 | 1992.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 10,859 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館 A
- 3. 複合館 B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

504席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	5	2	3
企画系（企画・制作・広報等）			
技術系（舞台・照明・音響等）	17		
その他：			
合 計	22	2	3
備考： 企画系は兼務			

名 称 | MDDスタッフ

導入時期 | 1992.05

登録人数 | 20 人

導入の経緯・目的等 | 会館に技術職員がいないため、会館の催しに対する技術協力を積極的に図ることによって、地域の文化活動の振興にかかわる。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募      その他 (口コミもあり

任 期 |      任期 (年)      継続

研 修 | 1. あり      研修内容      年2回技術研修会

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 1. 専従者→

友の会制度 | 1. あり      ボランティアとの関連性 | なし

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：主に貸ホール時の音響・照明のオペレートの裏方業務
4. 受付・案内：自主事業におけるもぎり、ケータリングなどの表方業務

ボランティアの運営方法・課題について

舞台機構に関することは、技術的なことや人的なこと（例えば事故の補償）の問題を抱えているため、専門業者とのバランスを考えると、維持していくためには困難である。

表方のサポートについては、通常業務を含めて、拡大・充実させる課題として工夫されると思う。

## 08. 玉村町文化センター

運営母体 | (財)玉村町文化振興財団

所在地 | 〒370-11 群馬県佐波郡玉村町大字福島325

電話 | 0270-65-0600

ファックス | 0270-65-5200

開館年月 | 1993.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 32,919 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館 A
- 3. 複合館 B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

大ホール 914席、小ホール 264席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	2	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	5	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	4	0	1
その他：全体	1	1	0
合 計	12	2	1
備考：			

名 称 | にしきのホールボランティア

導入時期 | 1996.04

登録人数 | 95 人

導入の経緯・目的等 |

「買い物文化」から「参加型文化」への移行が模索される中で、当ホールの本年度からスタートしたレジデント・アンサンブル設立の主旨内容に沿って、ボランティア、アーティスト、職員の三者一体の運営を目的とする。

活動内容 |

2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 |

1. 公募                      その他（

任 期 |

任期（年）                      継続

研 修 |

1. あり                      研修内容      接客マナー、館内ウォッチング

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→                      事業係

友の会制度 |

1. あり                      ボランティアとの関連性 |      あり



具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 受付・会場スタッフ（入場前、入場後の観客対応）、2. 記録スタッフ（写真・ビデオ撮影）、3. 楽屋接待スタッフ（出演者のお世話係、楽屋花、お茶）、4. 託児室スタッフ（3歳以上の子ども対象）
  5. 広報・宣伝担当補助スタッフ（チラシの作成、折り込み、DM、置きチラシ・ポスター掲示）、6. 資料収集スタッフ（事業立案の参考資料収集）、7. インフォメーション・カウンター・スタッフ（チケット、観客問い合わせ対応）
  8. 交流会スタッフ（演奏家との交流会）、9. 制作・演出スタッフ（演出プラン、集客）、10. ピアノ譜面めぐり（当日本番含め3日対応）
- 上記部門別運営マニュアルを作成

ボランティアの運営方法・課題について

交通費が出せないなので、・ボランティアが聴きたいクラシックコンサート（年5本のうち1本）に招待する、・交流会への無料参加、・食事の用意、・保険への加入、・協力者へ事業終了後礼状を出す、等を実施している。

年間クラシックに限られているボランティア活動事業の中で、95名のボランティアの方々を希望部署へバランスよく配置すること。また、部門別リーダーを育てたい。

楽しく参加して頂き、ともに事業をつくり出す喜びを感じてもらえる対応を職員一同心がける。

## 09. ながめ余興場

運営母体 | 大間々町

所在地 | 〒 376-01 群馬県山田郡大間々町大字大間々 1635

電話 | 0277-73-2111

ファックス | 0277-72-2226

開館年月 | 1937.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 23,576 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

- 1. なし (改修工事のため)

施設規模 |

1996、97年度に改修予定

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系 (総務・人事・経理等)			
企画系 (企画・制作・広報等)			
技術系 (舞台・照明・音響等)			
その他:			
合 計			
備考: 1996、97年で改修中			

名 称 | ながめ黒子の会

導入時期 | 1997.02

登録人数 | 550 人

導入の経緯・目的等 |

ふるさと創世1億円事業の中で、この地域に存在する芝居小屋「ながめ余興場」を保存、利活用することが提案され、それがきっかけとなり、民間有志によって「ながめ黒子の会」が発足した。

活動内容 |

- 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他 ( )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

- 2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( )

募集方法 |

- 2. 口コミ
- その他 ( )

任 期 |

任期 (年) 継続

研 修 |

- 2. なし
- 研修内容

実費支給 |

- 2. なし

運営担当者 |

友の会制度 |

- 2. なし
- ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

「余興場の保存利活用を提案した者の責任として、みんなが余興場を支える黒子となってい支援しよう。余興場を核としてまちづくりを進めよう。」と住民に広く呼びかけ、設立時には390人の会員で発足、現在は約600人。

「企て衆（企画委員会）」：事業の企画や実施運営計画の立案、「ながめお庭番（施設委員会）」：ながめ余興場の清掃や管理を担当、「お知らせ衆（広報委員会）」：会の機関誌「はなみち」の発行。

会の運営は、年会費と町補助金などを財源として会員に機関誌やイベント案内の送付などを行っており、イベント経費は、基本的にチケット販売収入で賄っている。

梅沢富美男特別公演、欽ちゃんのトークショー、銀幕ライブショー、全国芝居小屋会議への参加など

ボランティアの運営方法・課題について

「ながめ黒子の会」は、町が実施する余興場を使ったイベントの企画運営を委託し、会は文化ボランティアとして活躍するなど、幅広い視野を持ったまつづくり団体として様々な面でまちづくりを支える活動に参加している。

## 10. (仮称) 文化・生活情報センター

運営母体 | 財団法人 (予定)

所在地 | 〒154 東京都世田谷区三軒茶屋2-14-9 (現在準備室)

電話 | 03-5481-0261

ファクス | 03-5481-0265

開館年月 | 1997.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 758,267 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館 A
- 3. 複合館 B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

未定

施設規模 |

主劇場 600席程度、小劇場 250席程度

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系 (総務・人事・経理等)	0	0	0
企画系 (企画・制作・広報等)	2	2	0
技術系 (舞台・照明・音響等)	6	6	0
その他: 開設準備全般	12	10	2
合計	20	18	2
備考: センター開設準備のための現在のスタッフ数、非常勤含む			

名称 | Setagaya Theatre Supporters (そのたびに変わる)

導入時期 | 1994.10

登録人数 | 16 人

導入の経緯・目的等 |

劇場開館前から予備活動として年に1回程度、演劇ワークショップを開催している。そのワークショップの制作・企画・広報などに応援グループを募集、全面的な協力を得た。このような活動は開館後も実現したいと考えている

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内、5. 教育普及活動

その他 ( )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 (将来的には年間運営にも思っている )

募集方法 |

1. 公募      その他 (口コミもあり)

任期 |

任期 (年)      半年      継続

研修 |

2. なし      研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務 →      もろもろ

友の会制度 |

2. なし      ボランティアとの関連性 |

10. (仮称) 文化・生活情報センター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

世田谷演劇工作房第5幕「作業場のワークショップ」を成立させるためのありとあらゆる仕事（いわゆる事務局の役割）を手伝ってもらった（参考資料あり）。記録誌「文生かわら版」はほぼ完全に彼らの仕事です。

ボランティアの運営方法・課題について

現在のところ、まだ準備室の段階であり、事業自体期間を区切って実施しているに過ぎないので、本格的には来年4月の開館以降のことになる。

「地域の劇場としてパブリックな活動をしていきたいと考えているので、恒常的な運営にもできる限り区民のみなさんに参加してもらいたいと思っている（多分それを「ボランティア」と呼ぶのだろうと思うが、今のところ残念ながらそう思っているという状態にとどまっている）。

## 11. 横浜市吉野町市民プラザ

運営母体 | (財)横浜市文化振興財団

所在地 | 〒232 神奈川県横浜市南区吉野町5-26

電話 | 045-243-9261

ファックス | 045-243-9263

開館年月 | 1988.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 3,273,609 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

2,500万円未満

施設規模 |

ホール 200席、ギャラリー 1、スタジオ 3、会議室 1

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	7	7	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	2	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	0	2
その他：	0	0	0
合 計	11	9	2
備考：			

名 称 | 市民プラザ カルチャースタッフ

導入時期 | 1992.04

登録人数 | 12 人

導入の経緯・目的等 | プラザの運営に当たり、近隣の方たちに参加して頂き、地域で文化活動を進める個人や団体と交流を深める。

活動内容 | 4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 3. その他

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任 期 | 任期(年) 1年 継続 継続あり

研 修 | 1. あり 研修内容

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

11. 横浜市吉野町市民プラザ

具体的なボランティアの活動・業務内容について

4. 受付・案内：利用申込受付、館内案内及びそれらに付随した業務補助

ボランティアの運営方法・課題について

業務時間に応じた謝礼を支払っている。（1日4時間 3400円～3600円程度）

## 12. 習志野文化ホール

運営母体 | (財)習志野文化ホール

所在地 | 〒275 千葉県習志野市谷津1-16-1

電話 | 0474-79-1212

ファクス | 0474-76-0941

開館年月 | 1978.12

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 150,244 人

- ◆ 1. 単独館
- ◆ 2. 複合館A
- ◆ 3. 複合館B
- ◆ 4. その他

- ◆ 1. 音楽
- ◆ 2. 演劇・舞踊
- ◆ 3. 映像
- ◆ 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

1475席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	2	1
企画系（企画・制作・広報等）	3	1	
技術系（舞台・照明・音響等）	5	1	3
その他：館長	1	1	
合計	12	6	4
備考： 総務外部委託はパート			

名称 | ボランティア内容により異なる

導入時期 | 1996.04 登録人数 | 人

導入の経緯・目的等 | 創作ミュージカルを軸にボランティアを導入

活動内容 | 2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、5. 教育普及活動

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア

その他（その他もあり

募集方法 | 1. 公募 その他（口コミ、チラシ折り込み

任期 | 任期（年） 1年 継続 継続あり

研修 | 1. あり 研修内容 何回かレクチャーを行う

実費支給 | 2. なし

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ 受付業務担当、自主事業担当

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |



### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

広報・宣伝：創作ミュージカルを基本(60%)に、ホール全般の啓蒙的なもの(40%)、新聞形式(A4表裏1枚で3,000部、年4回発行)、習志野文化ホールアーツ新聞としての継続が目標。メディアスタッフ：「制作だより」等の編集発行と写真・ビデオによる記録及び整理。

裏方サポート：次年度から自主事業創作部門の企画の中で活動する。

教育普及活動：夏休み企画「バックステージツアー&パイプオルガンコンサート」のインストラクター(約10名、中年男性4人、学生5~6人)、イラストマップ制作(1名、女子学生)、将来習志野文化ホールアーツボランティアの核とする。

### ボランティアの運営方法・課題について

運営方法：この1年間はテスト期間とし、行政には依存せず自立を目指す。自由な発想で地域文化について関りながら活動し、ホールに新鮮な空気を送り込むアイデア集団としたい。そのため、ホールと市民の接続点としてのボランティアであることを自覚し、市民の声をホールに伝える。

課題：ボランティアのための部屋がないので、自発的に集まるのが難しい。ボランティアルームを持たないと活動が継続しづらいので、現在検討中。ボランティアに関する予算化が難しいので、次年度も引き続き事業にからませていかざるを得ない。

### 13. アクトシティ浜松

運営母体 | (財)アクトシティ浜松運営財団

所在地 | 〒430 静岡県浜松市板屋町111-1

電話 | 053-451-1114

ファクス | 053-451-1123

開館年月 | 1994.10

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 552,401 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

7.1億円以上

施設規模 |

大ホール 2336席 中ホール 1030席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	18	6	0
企画系（企画・制作・広報等）	11	6	0
技術系（舞台・照明・音響等）	30	0	30
その他：	0	0	0
合 計	59	12	30
備考：			

名 称 | アクトシティ イベントスタッフ

導入時期 | 1994.10

登録人数 | 15 人

導入の経緯・目的等 | 地域音楽文化の向上と市民交流の促進を図る。

活動内容 |

6. その他

その他（企画・運営

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 |

1. 公募

その他（

任 期 |

任期（年）

継続

研 修 |

研修内容

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

事業部

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | あり

具体的なボランティアの活動・業務内容について

屋外の舞台を使って月1回の市民参加コンサートを企画・運営（雨天中止）

ボランティアの運営方法・課題について

公募時は100人を上回る応募者があり、裏方サポート等の仕事もしてもらったが、労務問題等があり、今のようになった。

## 14. 増穂町文化会館

運営母体 | 増穂町

所在地 | 〒400-05 山梨県南巨摩郡増穂町天神中条820-1

電話 | 0556-22-8811

ファクス | 0556-22-8815

開館年月 | 1992.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 13,411 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館 A
- 3. 複合館 B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

538席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	2	2	0
企画系（企画・制作・広報等）	1	1	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	2	0
その他：	0	0	0
合 計	5	5	0
備考：			

名 称 | 増穂町文化会館ホール協力員

導入時期 | 1992.07

登録人数 | 25 人

導入の経緯・目的等 |

「地域に向かって開かれたホールづくり」の一環として、自主公演に関わるバックステージ業務への住民参加を広く呼びかけ、以って地域文化の向上に寄与する。

活動内容 |

3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内、6. その他 )

その他（託児

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（ )

募集方法 |

1. 公募 その他（

任 期 |

任期（年） 1年

継続 継続あり

研 修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→ 庶務

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | なし

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：搬入・搬出業務、舞台セット等の設営・撤去業務のサポート
4. 受付・案内：チケットのもぎり、座席案内等のサポート等

ボランティアの運営方法・課題について

場内員の募集方法（PR等）の方策を種々検討中。  
協力員の活用方策の確立を目指し、研究中（応募の動機・関心・技術力等が様々であるため）。

## 15. 松本市音楽文化ホール The Harmony Hall

運営母体 | (財)松本市教育文化振興財団

所在地 | 〒390 長野県松本市島内4351

電話 | 0263-47-2004

ファクス | 0263-47-2383

開館年月 | 1985.10

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 199,881 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

中ホール 756席、小ホール 240席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	6	2	0
企画系（企画・制作・広報等）			
技術系（舞台・照明・音響等）	4	0	4
その他：レジデントオルガニスト	1	0	1
合計	11	2	9
備考： 企画系スタッフは総務系と兼務、技術スタッフは1名常駐、3名随時派遣			

名称 | ハーモニーメイトコンサートボランティア

導入時期 | 1993.10

登録人数 | 30 人

導入の経緯・目的等 |

友の会（ハーモニーメイト）の会員により音楽活動を支援する。市民の市民によるホールづくり。S61より音楽情報誌「ハーモニー」取材・編集・発送開始。

活動内容 |

2. 広報・宣伝、4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営、2. 個別事業

その他 ( ) )

募集方法 |

3. その他 その他 (友の会D.M.

任期 |

任期(年)

継続

研修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

管理・事業

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | あり

15. 松本市音楽文化ホール The Harmony Hall

具体的なボランティアの活動・業務内容について

ハーモニーメイトは、チケットの割引購入ができる友の会組織であるが、①メイト自主コンサートの主催、②全国優良ホールへのコンサート鑑賞バスツアー、③ザ・ハーモニーホールの主催コンサートの運営ボランティア、④音楽情報誌ハーモニーの編集・発行などの活動を展開

組織委員会：コンサート・ボランティアの募集・召集・業務指示。事業委員会：自主コンサート及びバスツアーの企画・運営。編集委員会：情報誌ハーモニーの企画、取材、編集。コンサート・ボランティア委員会：チケットもぎり、売店での販売、会場案内

ボランティアの運営方法・課題について

## 16. 関ヶ原ふれあいセンター

運営母体 | 関ヶ原町

所在地 | 〒503-15 岐阜県不破郡関ヶ原町大字関ヶ原894-29

電話 | 0584-43-2233

ファックス | 0584-43-2233

開館年月 | 1994.09

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 9,485 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

484席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	3	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	2	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	0	2
その他：施設管理係（用務員、管理人）	2	2	0
合 計	9	7	2
備考：			

名 称 | 関ヶ原芸術文化協会

導入時期 | 1994.09

登録人数 | 10 人

導入の経緯・目的等 |

開館と同時に、町芸術文化振興協会を設立。協会事業の中にボランティア協力事業として取り組んでいる。

活動内容 |

4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営における  
ボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 |

3. その他 その他 (団体会員

任 期 |

任期(年) 継続

研 修 |

2. なし 研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→ 文化事業係

友の会制度 |

2. なし ボランティアとの関連性 |



16. 関ヶ原ふれあいセンター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

4. 受付・案内：ホール自主事業に対しての協力として、受付・案内をボランティアとして依頼している。（年2回程度、数名）

ボランティアの運営方法・課題について

特になし

## 17. 扶桑文化会館

運営母体 | 扶桑町

所在地 | 〒480-01 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字福塚200

電話 | 0587-93-9000

ファクス | 0587-93-4500

開館年月 | 1995.06

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 30,263 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館 A
- 3. 複合館 B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
5,3000万円～5000万円未満

施設規模 |  
746

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	3	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	0	2
その他：兼務館長	1	1	0
合 計	8	4	2
備考：			

名 称 | 文化夢応援団

導入時期 | 1995.05

登録人数 | 90 人

導入の経緯・目的等 |

町民の一人ひとりが創っていくホールとして、建設時より募集を始め、ホールを核として、町づくり、人づくりも含め、多くの人に親しまれ、育てていくことを目的とする。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内、6. その他 )

その他（飲物サービス、名産品販売

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 |

1. 公募 その他 ( )

任 期 |

任期（年） 継続

研 修 |

1. あり 研修内容 視察研修、講座

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

友の会制度 |

1. あり ボランティアとの関連性 | あり

#### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：応援団主催事業の実行委員会ができ、研究会が始まったばかり。
2. 広報・宣伝：友の会発足も応援団リーダーが中心となり、チラシづくり、会報づくりを行っている。
4. 受付・案内：当初の目的は、お客様を温かく迎えようということで始まっている。駐車場整理、会場入り口までの誘導、当日券窓口、もぎり、ドア係、会場案内。
6. その他：コーヒー、ワイン、サンドウィッチ等のサービス、名産品の販売。

#### ボランティアの運営方法・課題について

90名を9班に分け、毎回5班が受け持ち、常時回して全員が交流、各持ち場を経験する。

今後の課題：研修会を開催して、マンネリにならないようにすること。受付・案内以外の専門分野に取り組んだとき、全員の共通理解を得て、基本を忘れないこと。

1994年11月～95年3月：文化夢応援団養成講座を開催、周辺市からも参加。

## 18. 飯南町産業文化センター

運営母体 | 飯南町

所在地 | 〒515-13 三重県飯南郡飯南町大字横野848番地

電話 | 059832-2004

ファクス | 059832-2559

開館年月 | 1993.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 6,820 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 | 3,500万～1000万円未満

施設規模 | 448席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	1	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	1	1	0
技術系（舞台・照明・音響等）			0
その他：	0	0	0
合 計	2	2	0
備考： 技術系スタッフは企画系スタッフが兼務			

名 称 | 飯南町産業文化センター A & L スタッフ（エー・アンド・エル）

導入時期 | 1994.08

登録人数 | 30 人

導入の経緯・目的等 | 産業文化センターで実施するイベントの企画、運営に参加して協力いただくスタッフを公募したところ、25名が応募された。その後6ヶ月にわたり研修を積み、各部署で活動をしている。

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内  
その他（ ）

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア  
その他（ ）

募集方法 | 1. 公募      その他（ ）  
任 期 |      任期（年） 1年      継続 継続あり

研 修 | 1. あり      研修内容 他館の視察、技術研修

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 1. 専従者→      中央公民館

友の会制度 |      ボランティアとの関連性 |

18. 飯南町産業文化センター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

①文化センターイベントの企画運営に参加、②文化センターイベントスタッフとしての援助協力、③スタッフとしての技術の向上を目指し研修会の実施および参加、④その他文化活動推進のため必要な事業の実施（スタッフ規約：事業より）

飯南町中央公民館「舞台音響、照明スタッフ講座」受講者で教育長の承認をされた者、およびその他本会の目的に賛同し入会を希望する者のうち本会の総会によって承認され、かつ教育長の承認をされた者（同：組織）

音響班、照明班を設置

会員の会費およびイベントの謝礼金（原則となる時間単価を設定）によって運営。謝礼金は会の運営に充てる。

ボランティアの運営方法・課題について

技術研修の継続

班別制の導入

技術系スタッフの不足（女性4人と少ない）

## 19. (財)黒部市国際文化センター「コラーレ」

運営母体 | (財)黒部市国際文化センター

所在地 | 〒938 富山県黒部市三日市20

電話 | 0765-57-1201

ファクス | 0765-57-1207

開館年月 | 1995.11

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 36,688 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
6. 5000万円～1億円未満

施設規模 |  
大ホール 886席、マルチホール 200席、能舞台 250席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	1	0
技術系（舞台・照明・音響等）	4	0	0
その他：	0	0	0
合 計	9	2	0
備考：			

名 称 | 女性ボランティア、保育ボランティア

導入時期 | 1995.11

登録人数 | 8 人

導入の経緯・目的等 |

ホール案内ボランティア：客席への案内がないと出入口等がわかりにくい。保育ボランティア：乳幼児連れのお客様が安心して鑑賞でき、他のお客様に迷惑をかけるようにするため。

活動内容 |

4. 受付・案内、6. その他

その他（乳幼児の一時預かり

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（

募集方法 |

3. その他

その他

（女性ボランティア団体や保育所へ直接お願いした

任 期 |

任期（年） 1年

継続 継続あり

研 修 |

1. あり

研修内容

ボランティア研修・ボランティアスタッフ養成研修

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

経理

友の会制度 |

2. なし

ボランティアとの関連性 |

19. (財)黒部市国際文化センター「コラーレ」

具体的なボランティアの活動・業務内容について

4. 受付・案内：受付はチラシ等の折り込みを含めアルバイトでまかなっている（登録制）。案内は受付場所からホール、ホワイエから客席、開演中の客席までの誘導、トイレへの案内等。

その他：乳幼児一時預かりは、絵本等のある児童コーナーで保母さんが子どもを預かる。

ボランティアの運営方法・課題について

乳幼児一時預かりは、最寄りの保育所に毎月の事業案内を渡し、保育所内で保母さんを確保してもらっている。大変協力的で助かっている。問題点は当日にならないと何人の乳幼児が来るのか予想できないこと。（事前に電話をもらうようにはしているが。）

裏方等のボランティアスタッフについてはこれから。とりあえずマルチホールでビアパーティーを企画し、生演奏を聴きながら楽しもうかと考え中。企画から運営まですべてコラーレ倶楽部の会員でやってみようと考えている。

コラーレ倶楽部：運営に参加したい市民のための組織として設立。開館までに11回のワークショップを行い、利用者やボランティアの核となる人材を育成してきた。

## 20. 中島町文化センター・能登演劇堂

運営母体 | 能登演劇堂振興協会

所在地 | 〒 929-22 石川県鹿島郡中島町字中島甲部130

電話 | 0767-66-2323

ファクス | 0767-66-2326

開館年月 | 1995.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 8,541 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

651席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	2	2	
企画系（企画・制作・広報等）	4	4	
技術系（舞台・照明・音響等）	2	2	
その他：	0	0	
合 計	8	8	
備考：			

名 称 |

導入時期 | 1995.05

登録人数 | 15 人

導入の経緯・目的等 |

ロータリークラブなど町内の27団体の代表で構成される住民参加の組織。能登演劇堂の活用を促進し、地域の芸術文化の高揚に寄与するとともに、裏方養成を目的として、各種講座を開設し、本舞台でのサポート役を担っている。

活動内容 |

3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（

募集方法 |

1. 公募                      その他（

任 期 |

任期（年）                      継続

研 修 |

1. あり                      研修内容      舞台芸術アカデミー

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

1. 専従者→                      文化振興課

友の会制度 |

1. あり                      ボランティアとの関連性 |      なし



具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：アカデミー受講生による舞台仕込みの補助
4. 受付・案内：もぎり、会場案内、整理

ボランティアの運営方法・課題について

10年間、この町で合宿稽古を続けてきた「無名塾」の仲代達矢がホールを監修。「能登演劇堂振興協会」内に「能登演劇堂友の会」を設置し、演劇愛好家の拡充と入場者の安定確保を目指している。



具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：市民文化祭など住民が出演するような催し、あるいは自主事業でも素人の手に負える規模のものについて、照明の仕込み・操作・撤去、音響の仕込み・操作・撤去、舞台監督まで行う。
4. 受付・案内：当日券売り、もぎり、案内、場内整理、カゲアナ等。

ボランティアの運営方法・課題について

まず、住民の人生における楽しみで行われた結果がボランティアであるという発想が基本なので、強制はしない。最悪の場合は自分ですべてやる覚悟は常に持っている。

発想が「生涯学習ボランティア」から出ているので、学習活動がまず必要である。これによって、楽しみのレベルもあげていくことができると思う。そのプログラム作りがまだこれからである。

## 22. 武生市文化センター

運営母体 | (財)武生市文化振興財団・施設管理事業団

所在地 | 〒915 福井県武生市高瀬2-3-3

電話 | 0778-23-5057

ファックス | 0778-21-1975

開館年月 | 1980.12

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 70,161 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

大ホール 1192席、中ホール 726席、小ホール 220席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	0	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	3	0	0
その他：夜間管理人	1	0	0
合 計	9	0	0
備考：			

名 称 | 武生国際音楽祭推進会議（毎年6月に組織）

導入時期 | 登録人数 | 60 人

導入の経緯・目的等 | 国際音楽祭開催のための実行委員会を組織。その委員会に個人ボランティアが参画。次年度以降の音楽祭継続に向けて、ボランティアのみの実行委員会を組織。実質的な音楽祭の実施・推進・主催団体となる。

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内、5. 教育普及活動 )  
その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア )  
その他 ( )

募集方法 | 1. 公募 その他 (口コミもあり)

任 期 | 任期(年) 継続

研 修 | 2. なし 研修内容

実費支給 | 2. なし

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ 自主事業等

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

アンケート制作班、アンケート回収・分析班、収支決算書作成班、反省会、Indoor & Outdoor デザイン班、ホームステイスタッフ、バックステージスタッフ、ロードスタッフ  
宣伝班、情報収集発信班、テレマーケティング班、プログラム制作班、ポスター・チケット制作班、記録スタッフ、記録収集班、報告書作成班

接客スタッフ、通訳スタッフ、ウェルカムスタッフ、託児所スタッフ、アッシャースタッフ、ロビースタッフ、アウトサイドスタッフ、ウェルカムスタッフ班、フェスショップ班、マップ班、ホームステイ班

事務局の中にボランティア担当を設置、ボランティアコーディネーターが統括。①音楽祭前、②音楽祭中、③音楽祭後の3段階に分けて体制・業務内容を整理

### ボランティアの運営方法・課題について

ボランティアの自主的意志決定組織の武生国際音楽祭推進会議が音楽祭開催の意志決定機関でもあるから、すべてを委ねている。

ボランティア個人個人の意識の差があること。・単なる手伝いと考えている人、・自分のできることで参加している人（通訳等）、・音楽祭そのものを支えている人等々。

会員制の任意的な団体からの脱皮。財団化、社団化等、法人化の可能性。

## 23. いまだて芸術館（アートホール31）

運営母体 | 今立町

所在地 | 〒915-02 福井県今立郡今立町栗田部11-1-1

電話 | 0778-42-2700

ファックス | 0778-42-2828

開館年月 | 1991.11

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 14,859 人

1. 単独館

1. 音楽

自主事業予算規模 |

2. 複合館A

2. 演劇・舞踊

3. 複合館B

3. 映像

施設規模 |

4. その他

4. 多目的

600席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）			
企画系（企画・制作・広報等）			
技術系（舞台・照明・音響等）			
その他：			
合 計	7		
備考： 名誉館長含む			

名 称 | 企画プロデューサー委嘱システム、AEスタッフ委嘱システム

導入時期 | 登録人数 | 30 人

導入の経緯・目的等 | 館の方針として住民主体の企画運営を進めることとなった。

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内  
その他（ ）

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア  
その他（ ）

募集方法 | 3. その他 その他（企画提出

任 期 | 任期（年） 継続

研 修 | 1. あり 研修内容 技術研修

実費支給 |

運営担当者 |

友の会制度 | ボランティアとの関連性 |

23. いまだて芸術館（アートホール31）

具体的なボランティアの活動・業務内容について

企画プロデューサー委嘱システム：企画立案、実行委員会の組織、調査・事前視察、広報、会場設定、当日の進行、決算までを行う。資格は内外を問わない。

技術（AE：アシスタント・エンジニア）スタッフ委嘱システム。一事業あたり3000円支給。

住民が企画プロデュースした事業については、広報・宣伝も併せて担当。当日の受付・案内も住民主体で行う。

ボランティアの運営方法・課題について

自主企画のプロジェクトには、職員1名がコーディネーターとして参加。200名余りの地域住民が日常的に出入りし、年間30近い自主企画事業、20近い共催事業を展開。AEスタッフは20名程度の応募者から数名が選ばれ技術研修を受講後、町の非常勤公務員として委嘱されている。

## 24. 大阪府立青少年会館

運営母体 | (財)大阪府青少年活動財団

所在地 | 〒540 大阪府中央区森の宮中央2-13-33

電話 | 06-942-5146

ファクス | 06-942-2448

開館年月 | 1965.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 2,478,628 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

大ホール 1220席、小ホール(プラネットホール) 140席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系(総務・人事・経理等)	11	0	0
企画系(企画・制作・広報等)	4	3	0
技術系(舞台・照明・音響等)	14	0	5
その他:	0	0	0
合計	29	3	5
備考:			

名称 | プラネット・ステーション イベントすたっふ

導入時期 | 1994.12

登録人数 | 100 人

導入の経緯・目的等 | ぷらねっと・ステーション開設時(平成2年2月)に青少年育成事業の一環として導入

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明、4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任期 | 任期(年) 1年 継続 継続あり

研修 | 1. あり 研修内容 技術講座、サロン等

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 1. 専従者→ 文化課

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |



24. 大阪府立青少年会館

具体的なボランティアの活動・業務内容について

大阪府が(財)大阪府青少年活動財団に事業委託を、総合プロデューサーに業務委託をし、制作チームが中心となって企画案・予算案を作成、ボランティアのイベントすたっふによってプロジェクトチームが編成され、事業が実施される。

イベントすたっふの業務内容は、「企画提案」、「主催事業の受付等イベントの表方」、「場内整理、観客誘導、照明・音響・舞台の補助等裏方」。プロデューサー役と登録イベントすたっふが主催事業の企画・運営に参画している。

ボランティアの運営方法・課題について

現在「イベントすたっふ」として100名が登録しているが、各人それぞれ活動のジャンルが異なるため、全員の交流が困難な状況にある。そのため、毎年夏休み期間中に「プラネット・フェスティバル」と題する複合イベントを実施している。

今後は、この種のフェスティバルのみならず、例えば演劇の中に映像を取り込む等、クロスオーバーするイベント企画が出てくることを期待している。

## 25. 岸和田市立文化会館

運営母体 | 岸和田市教育委員会

所在地 | 〒596 大阪府岸和田市荒木町1-17-1

電話 | 0724-43-3800

アクセス | 0724-43-4627

開館年月 | 1984.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 193,511 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5,300万円～5000万円未満

施設規模 |

501席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	4	4	0
企画系（企画・制作・広報等）	3	3	0
技術系（舞台・照明・音響等）	2	0	2
その他：文化財担当	4	4	0
合計	13	11	2
備考：			

名称 | 岸和田市市民文化事業協会

導入時期 | 登録人数 | 人

導入の経緯・目的等 | 岸和田市の文化団体の連合会とマドカホールの建設を契機に生まれた文化ホールの運営を考  
える会が前身。市民自らが事業を興しその経営に参加すること、自立した文化活動の展開に  
よって市域文化を発展させること、行政による側面からの支援参加を目指す。

活動内容 | 1. 企画・制作 )  
その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア )  
その他 ( )

募集方法 | その他 (

任期 | 任期（年） 継続

研修 | 2. なし 研修内容

実費支給 | 2. なし

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 岸和田市市民文化事業協会（他館の友の会に類するもの）の活動の中で事業企画・制作・運営等にかかわってもらっている。
2. 上記とは別にポスター等の掲示いただける方を公募し、事業毎にポスターを送付し、自宅や事務所・店舗に掲示頂いている。

ボランティアの運営方法・課題について

表方及び裏方のサポーターを養成したい。

## 26. 浄るりシアター

運営母体 | 能勢町教育委員会

所在地 | 〒 563-03 大阪府豊能郡能勢町宿野30

電話 | 0727-34-3241

ファクス | 0727-34-3241

開館年月 | 1993.06

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 14,112 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

2. 500万円未満

施設規模 |

505席 (車いす席3席含)

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系 (総務・人事・経理等)	2	2	0
企画系 (企画・制作・広報等)	3	3	0
技術系 (舞台・照明・音響等)	3	0	3
その他:	0	0	0
合 計	8	5	3
備考:			

名 称 | ステージオペレータークラブ 夢舞 (ムーブ)

導入時期 | 1993.11

登録人数 | 24 人

導入の経緯・目的等 | ステージオペレーター (鑑賞だけでなく、舞台のいろいろな角度から舞台人を創造するため)

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア

その他 ( )

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任 期 | 任期 (年) 継続

研 修 | 1. あり 研修内容 定期的研修

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 1. 専従者

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

浄るりシアターワークショップの一環として、ステージオペレーターの講座を約3ヶ月間、計12回で過去2回行った。

第1期生により、ステージオペレータークラブ「夢舞」が結成されて、貸館・自主事業ともに仕込・バラシ・そして本番と実践している。各セクションでプランが立てられるよう会員はがんばっている。

ボランティアの運営方法・課題について

プロとアマチュアの物理的問題がある。たとえば、クラブ自体、職を持った人があくまでもボランティアとしての活動であるため、毎回出席できるわけではないので、プロは困っている。工夫としては、ホール自体の「便利屋」になることなく、クラブの自主性に重きをおいている。

## 27. 南山城村文化会館やまなみホール

運営母体 | (財)南山城村文化財団

所在地 | 〒619-14 京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字久保8

電話 | 07439-3-0560

ファクス | 07439-3-0596

開館年月 | 1991.10

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 4,074 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

387席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）			
企画系（企画・制作・広報等）			
技術系（舞台・照明・音響等）			
その他：			
合 計			
備考：			

名 称 |

導入時期 | 1993.07

登録人数 | 250 人

導入の経緯・目的等 |

やまなみ国際音楽祭を成功させるために、表方・裏方のサポートを運営委員会、各種サークルの人々にお願いする。

活動内容 |

4. 受付・案内、6. その他 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 |

3. その他 その他 (運営委員会、各種サークル

任 期 |

任期(年) 継続

研 修 |

2. なし 研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

友の会制度 |

1. あり ボランティアとの関連性 | なし

27. 南山城村文化会館やまなみホール

具体的なボランティアの活動・業務内容について

6. その他：①受付 ②案内（アーティスト・観客） ③ケータリング ④当ホールには食堂が設置されておらず、また山村で近くに食堂等がない為、アーティスト及びスタッフへの食事の用意（朝食・昼食・夕食・夜食等）ができないので、各種団体をお願いしている。

ボランティアの運営方法・課題について

地域の人たちが音楽を楽しむために、舞台を通じて感じるよりも、直にアーティスト達と肌の付き合いを感じる方が、はるかに大きいと思われるのでこの方法をとっている。

企画・制作・広報・宣伝についても、運営委員会が年間自主事業のうち一つだけ取り上げて、予算内で自主運営を行ってもらっている。今後は年間を通して運営に関わってもらうようにするのが課題。

## 28. 水口町立碧水ホール

運営母体 | 水口町

所在地 | 〒528 滋賀県甲賀郡水口町水口5671

電話 | 0748-63-2006

ファックス | 0748-63-0752

開館年月 | 1988.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 33,634 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
3,500万～1000万円未満

施設規模 |  
336席 (+96で432席)

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	3	0
企画系（企画・制作・広報等）			0
技術系（舞台・照明・音響等）	2		2
その他：夜間管理業務	2	0	2
合計	7	3	4
備考： 総務系の自治体派遣スタッフ3名が全ての業務に対応。			

名称 | 碧水ホール・ボランティア・スタッフ (H.V.S)

導入時期 | 1994.05

登録人数 | 12 人

導入の経緯・目的等 | ホールおよびイベントを観客の立場からだけでなく裏側からも楽しんでもらう。

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内

その他 ( )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他 ( )

募集方法 |

1. 公募      その他 ( )

任期 |

任期(年) 1年      継続 継続あり

研修 |

2. なし      研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

ホール職員・上村秀裕

友の会制度 |

ボランティアとの関連性 |



### 具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：企画書づくりを勧めている。シミュレーションとしてでもかまわないし、イベントの企画だけでなくホールをリメイクするどんな小さなことでもかまわない。またホールとして自主企画にこだわらず、例えば自分で実行委員会を組むことを想定したことでもかまわない。(最低2年先を念頭に)
2. 広報・宣伝：お客様開拓やチラシ布置の開拓の他、地元住民以外のスタッフには各エリアでの情報を収集してくる特派員のような活動を理想としている。
3. 舞台等各パートの助手としての範囲内で。
4. 受付・案内：H7年度よりカフェではなくお客様の前に出た形で場内案内を始めた。
6. その他：①ミニコミ(ボランティア独自の月刊通信誌HVS)の編集・発行(H7.08開始)ーホールが発送するDMにあわせて制作 ②オリジナルグッズの作成(H7.8開始)ー手作りのフリップ・ブック(ハラハラアム)などがあり、商品として出回るグレードのものではない。
- ③インターネットホームページの開設(H7.10)ーミニコミで収まりきらなかった拡張版が掲載されている。
6. その他に関する活動はホールからの注文は極力さけている。ホールからのお膳立てが不要な活動がなかなかないからである。

### ボランティアの運営方法・課題について

ボランティアスタッフ制度も、ホールの自主企画のひとつとしてとらえており、そのことは各メンバーにも伝えてある。ホールやイベントを観客だけでなくスタッフとしても楽しみ、こうした業務にかかわることが趣味のひとつに成りうると考えている。まずスタッフに楽しんでもらうことが第一。特に工夫はない。

フットワークの軽さからして5、6名が理想と考え、制度を導入したH6年度から2年目まではメンバー6名。毎年1名ずつOBとなり、ほとんどが継続して参加し、本年度は倍の12名と大所帯になった。

もっとまとめあげていけばホールとしても運営しやすいのかもしれない。例えばミニコミなどは「公立らしくない」と賛否両論、また、もっとホールのことをアピールしてほしいところなのだが、とりあえず20月号ではこのままスタッフ活動とともに黙って見ていこうと考えている。

## 29. 中町文化会館（ベルディーホール）

運営母体 | 中町

所在地 | 〒679-11 兵庫県多可郡中町中村町135

電話 | 0795-32-1300

ファクス | 0795-32-4060

開館年月 | 1990.07

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 11,880 人

- ◆ 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- ◆ 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

616席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	6	6	0
企画系（企画・制作・広報等）			0
技術系（舞台・照明・音響等）	2		2
その他：			0
合計	8	6	2
備考： 6名が兼務。6名には非常勤館長、嘱託2名を含む			

名称 | ベルディーホールボランティアオペレータークラブ

導入時期 | 1990.11

登録人数 | 60 人

導入の経緯・目的等 | 基本的にプロに委託すべきであろうが、経費・業者の派遣人員の関係で十分充足させることは困難である。従って、それらを補完する組織化も不可欠であるため。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内、6. その他 )

その他（自主事業の搬入・搬出等

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募 その他 (口コミもあり

任期 | 任期(年) 継続

研修 | 1. あり 研修内容 音響・照明等各部門研修、新入職員研修

実費支給 | 1. あり

運営担当者 |

友の会制度 | 1. あり ボランティアとの関連性 | なし

29. 中町文化会館（ベルディーホール）

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：芸能祭や音楽祭等の事業に関して、舞台・音響・照明等の操作をしている。

4. 受付・案内：自主事業等の時に、チケットのもぎり、パンフレットやアンケートの配布、お客さんへの座席案内等をしている。 6. その他：自主事業の時に、荷物等の搬入、搬出等をしている。

ボランティアの他にも、ホール運営を支える市民組織として、①文化会館運営連絡協議会（各種団体長21名）、②文化会館運営評議員会（自主事業の企画・プロモート）、③文化連盟（ホールが自主事業を委託、自主事業事務局）

④ベルディーホール友の会（約1,000名、観客誘致）、ベルディーホール応援団フルハウス616（寄付支援団体、H7年度30万円）が、関連機関として、中町生活創造大学情報文化科（運営委員と講座生によりホール文化を研鑽する25名の組織）がある。

ボランティアの運営方法・課題について

現在、ボランティアの人数は多くいるが、来てもらえる人が特定されてきている。

### 30. 東条町文化会館(東条コスミックホール)

運営母体 | 東条町

所在地 | 〒643-13 兵庫県加東郡東条町天神66

電話 | 0795-47-1500

ファクス | 0795-47-1617

開館年月 | 1990.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 7,702 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |  
570席(身障者席4席除)

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系(総務・人事・経理等)	6	6	0
企画系(企画・制作・広報等)			0
技術系(舞台・照明・音響等)	1	1	0
その他:館清掃	1	0	1
合計	8	7	1
備考: 総務系スタッフは企画系スタッフを兼務			

名称 | コスミックホールオペレータークラブ、育てる会

導入時期 | 1990.06

登録人数 | 43 人

導入の経緯・目的等 | ホールの運営に参加することで、住民のホールの位置づけを行う。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他 ( )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( )

募集方法 |

2. 口コミ その他 ( )

任期 |

任期(年) 継続

研修 |

1. あり 研修内容 年1回他館へ視察研修

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→ 館運営

友の会制度 |

1. あり ボランティアとの関連性 | なし

30. 東条町文化会館(東条コスミックホール)

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等：パック事業は別とし、ほとんどの自主事業及び貸館オペレーションを行っている。
4. 受付・案内：自主事業における受付・案内

ボランティアの運営方法・課題について

3. 舞台・音響・照明等：若手の参加者が少なく、メンバーが固定しつつある。新たなスタッフを募集する必要あり。
4. 受付・案内：受付・案内の方法を研修する必要がある。

### 31. たんば田園交響ホール

運営母体 | 篠山町

所在地 | 〒669-23 兵庫県多紀郡篠山町北新町41

電話 | 0795-52-3600

ファクス | 0795-52-3646

開館年月 | 1988.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 22,590 人

- ◆ 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- ◆ 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

5. 3000万円～5000万円未満

施設規模 |

800席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	2	2	0
企画系（企画・制作・広報等）	1	1	0
技術系（舞台・照明・音響等）	3	3	0
その他：臨時友の会	1	1	0
合計	7	7	0
備考：			

名称 | たんば田園交響ホール ステージ・オペレータークラブ、レディーズi(アイ)、レディーズ21

導入時期 | 1987.10

登録人数 | 100 人

導入の経緯・目的等 |

利用者の負担軽減と文化団体・地域住民に、舞台技術に対する知識とノウハウを理解してもらうことによって、文化の発表の機会を増し、演出内容を向上する目的で、開館の1年前より養成講座を実施した。

活動内容 |

1. 企画・制作、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（2. 個別事業に対するボランティアもあり

募集方法 |

1. 公募                      その他（

任期 |

任期（年） 2年（レディーズ21のみ） 継続 継続あり

研修 |

1. あり                      研修内容 養成講座、表方研修会

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→                      技術職・照明担当

友の会制度 |

1. あり                      ボランティアとの関連性 | なし

31. たんば田園交響ホール

具体的なボランティアの活動・業務内容について

舞台、照明、音響の他、搬入、搬出などの面で、ホールの運営をサポート。平成7年度、出役行事日数：113日、出役延べ人数：712人、出役延べ区分数：1,346区分、年間一人当たり平均出役日数：約8日

費用弁償（舞台増員費） 9:00～12:00：1,500円、13:00～17:00：1,500円、18:00～22:00：1,500円、全日：4,500円など

ステージオペレータクラブ総会の開催（自主的運営）、会報誌（アウトステージ）の発行、オペレータ養成講座・技能認定講座・劇団視察研修などの開催、技能認定試験への参加、設備品点検・整備

レディース21委員会：女性に期待される企画と観客動員を安定させる方策を諮問、21人の女性委員で構成。レディースi：公募された36人の女性が、もぎり、客席案内、パンフレット配布などを実施。

ボランティアの運営方法・課題について

9年前に全国で初めての取り組みとして、暗中模索をしてきたが、ボランティア・スタッフの熱心な協力で、先が見えてきた。全国各地からの視察も多く、各地のホールでこの運営が取り上げられ、「丹波方式」と言われている。

人口23,000人の小さな町（周辺地域：5万人弱）で、80%とという高い利用率を支えているのが、ステージ・オペレータ・スタッフであり、住民と身近なスタッフ（150人ぐらいが日常ホールに出入り）がホールとの橋渡し役になっていることが大きい。

文化団体の発表内容も年々向上しており、演出のアドバイスにステージオペレータのメンバーが隣人の関係で協力している。舞台の道具、技術を熟知しないと良い演出はできないが、プロのオペレータは時間をかけてボランティアで協力することはしない。

### 32. 和田山町文化会館（ジュピターホール）

運営母体 | 和田山町

所在地 | 〒669-52 兵庫県朝来郡和田山町玉置877-1

電話 | 0796-72-1000

ファクス | 0796-72-0500

開館年月 | 1992.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 17,160 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

2,500万円未満

施設規模 |

大ホール 800席、小ホール 150～200席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	6	6	0
企画系（企画・制作・広報等）			0
技術系（舞台・照明・音響等）	3	3	0
その他：	0	0	0
合計	9	9	0
備考： 総務系スタッフが企画系業務も兼務、9名のうち5名は町臨時職員			

名称 | ジュピターホール・スタッフ・クラブ（J.S.C）

導入時期 | 1992.04

登録人数 | 91 人

導入の経緯・目的等 |

ホール利用者の経費負担軽減を図る。また、一般の人の参加によりホールを身近なものとする。これらのことにより、地域の芸術文化に対する意識を高め、文化振興に寄与するため開館当初から導入している。

活動内容 |

3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 |

1. 公募          その他（

任期 |

任期（年）          継続

研修 |

1. あり          研修内容          他館への視察外

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務 →          事務、技術

友の会制度 |

1. あり          ボランティアとの関連性 | なし



32. 和田山町文化会館（ジュピターホール）

具体的なボランティアの活動・業務内容について

以下の部門に分けて活動。①舞台部---舞台大道具等の設営・転換等、大道具の制作  
②音響部---舞台音響の設営、録音・編集 ③照明部---舞台照明の設営、センタースポット等の操作 ④アナウンス---催し物時のアナウンス（影アナも含む）、催し物広報アナウンス  
⑤コア部---もぎり、客席案内、楽屋接待、客席・楽屋清掃 他に搬入・搬出等も行う。

ボランティアの運営方法・課題について

運営方法：・ジュピターホールスタッフクラブ（J.S.C.）を結成し、三役の設置、各部に部長、副部長を設置し、自主的に活動するよう組織作りをしている。

各部月1回部会を開催し、出役調整を実施している。技術研修等を各部で実施している（視察研修含む）。懇親会の開催等。

課題：参加者が年がたつと固定してくるのが問題。

### 33. 広島市安佐北区民文化センター

運営母体 | (財)広島市文化振興事業団

所在地 | 〒731-02 広島県広島市安佐北区可部7-28-25

電話 | 082-814-0370

ファクス | 082-814-0770

開館年月 | 1983.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 1,082,222 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 | 3,500万～1000万円未満

施設規模 | 705席（車椅子席7席含）

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）			
企画系（企画・制作・広報等）			
技術系（舞台・照明・音響等）			
その他：			
合 計			
備考：			

名 称 | あさきた市民ミュージカル

導入時期 | 1995 登録人数 | 人

導入の経緯・目的等 | 地域での事業の主体を地域住民に持って頂き、地域で育てていく事業との位置づけを明確にする事を目的とする。

活動内容 | 1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内  
その他（ ）

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア  
その他（ ）

募集方法 | 2. 口コミ その他（ ）

任 期 | 任期（年） 継続

研 修 | 1. あり 研修内容 舞台・音響・照明等講座

実費支給 | 2. なし

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ ホール操作・事業

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

「あさきた市民ミュージカル」という事業を基礎に、1.企画・制作を行う実行委員会を設置。  
実行委員会のメンバーから広がってゆく 2.広報・宣伝、4.受付・案内要員としてのボランティア。

ボランティアの運営方法・課題について

経費面で予算化していないため、交通費・食事を支給していない。  
ボランティアという認識でなく、事業を実施するスタッフの一人としての認識と、事業目的での意識の統一を図っている。

### 34. 瀬戸田町民会館 ベルカントホール

運営母体 | 瀬戸田町教育委員会

所在地 | 〒722-24 広島県豊田郡瀬戸田町大字瀬戸田535-1

電話 | 08452-7-3848

ファクス | 08452-7-2273

開館年月 | 1986.02

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 10,586 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
3,500万～1000万円未満

施設規模 |  
646席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	0	0	0
企画系（企画・制作・広報等）	3	3	0
技術系（舞台・照明・音響等）	0	0	0
その他：	0	0	0
合 計	3	3	0
備考：			

名 称 | ベルカントホール公演実行委員会

導入時期 | 1987.04

登録人数 | 12 人

導入の経緯・目的等 | 地域住民の為のホールであり、広く地域の声を聞くため。

活動内容 | 1. 企画・制作、4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 |

2. 口コミ その他 (

任 期 |

任期 (年)

継続

研 修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

1. 専従者→

町民会館

友の会制度 |

2. なし

ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：事務局が演奏会の情報を求め、次年度の演奏会の企画を協議してもらう。
4. 受付・案内：受付関係の表方をサポートしてもらう。

ボランティアの運営方法・課題について

小さな町で青年層の人口が少なく、ボランティアの新人が集まらない。若い層の意思がくみ取れない。

### 35. サンプルホールぬまくま

運営母体 | 沼隈町

所在地 | 〒720-03 広島県沼隈郡沼隈町大字草深1890-4

電話 | 0849-87-1313

ファクス | 0849-87-2382

開館年月 | 1988.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 13,630 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

3,500万～1000万円未満

施設規模 |

500席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	1	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	0	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	0	0	0
その他：	0	0	0
合 計	1	0	0
備考： 兼務			

名 称 | サンプルコンサート実行委員会

導入時期 | 1989.04

登録人数 | 15 人

導入の経緯・目的等 |

「コンサート等の公演を通し、沼隈町の文化振興に寄与するとともに、伝統文化の継承活動等を通じて、文化の香り高いまちづくりを推進し、沼隈町発展の一翼を担う」ことを目的とし、ホールの開館と同時に結成。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（ ）

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（ ）

募集方法 |

2. 口コミ その他（当初は町が主導

任 期 |

任期（年） 2年 継続 継続あり

研 修 |

1. あり 研修内容 同和問題学習等

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→ 文化産業係

友の会制度 |

1. あり ボランティアとの関連性 | なし

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：実行委員会で検討、2. 広報・宣伝：ポスターの掲示、チラシ配布、3. 舞台・音響・照明等：場内アナウンス、4. 受付・案内：当日の受付・案内、6. その他：出演者に対するケータリング

ボランティアの運営方法・課題について

定例会（月1回）を開催し、コンサート等の計画・準備、当日の役割、チケットの販売状況等の情報交換をし、事務局との連携を密にするよう心がけている。

### 36. 八雲村林間劇場 しいの実シアター

運営母体 | 八雲村（管理は劇団あしぶえ）

所在地 | 〒690-21 島根県八雲郡八雲村平原481-1

電話 | 0852-54-2400

ファックス | 0852-54-2411

開館年月 | 1995.08

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 6,868 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

1. なし

施設規模 |

108席(車イス4席含)

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	2	1	1
企画系（企画・制作・広報等）	2	1	1
技術系（舞台・照明・音響等）	3	0	3
その他：	0	0	0
合計	7	2	5
備考： 劇団「あしぶえ」による運営(外部委託に記載)			

名称 | 劇団あしぶえの登録団員

導入時期 | 1995.10

登録人数 | 12 人

導入の経緯・目的等 | 劇団に入団はできないが、「できる形で応援したい」という人を中心に「登録団員制度」を始めたのがきっかけ

活動内容 | 2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

3. その他

その他 ( 運営すべてに関わるボランティア ) )

募集方法 | その他 (

任期 | 任期(年) 継続

研修 | 研修内容

実費支給 |

運営担当者 |

友の会制度 | ボランティアとの関連性 |



具体的なボランティアの活動・業務内容について

2. ポスター貼り、口コミ宣伝、ニュースのワープロ打ち、ダイレクトメール表書き
3. 表方（チケットもぎり、駐車場誘導、ティーサービス、グッズ販売、会場整理）
6. 劇団員稽古と来客者のための食事づくり（近くで食事ができないため）

工夫：人間関係を大切にしている（劇団員と登録団員、登録団員同志）。 具体策：・挨拶をかわすこと、・交流会を持つこと、・劇団員から登録団員に声かけ、・お互いの情報交換

ボランティアの運営方法・課題について

課題：①「登録団員」という名前では内容が見えにくいので、次回から現代感覚の「アート・ボランティア」という名称で呼びたいと思っている。②「劇団あしぶえのアート・ボランティア」ではなく「しいの実シアターのアートボランティア」としての位置付けに発展させたい。

### 37. 三朝町総合文化ホール

運営母体 | (財)三朝町ふるさと振興財団

所在地 | 〒682-01 鳥取県東伯郡三朝町大瀬999-2

電話 | 0858-43-3512

ファクス | 0858-43-0647

開館年月 | 1995.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 8,430 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 | 3. 500万～1000万円未満

施設規模 | 404席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	1	0	0
企画系（企画・制作・広報等）	0	0	0
技術系（舞台・照明・音響等）	0	0	0
その他：館の管理業務	1	0	0
合 計	2	0	0
備考：			

名 称 | 三朝町オペレーター倶楽部[MOC]

導入時期 | 1995.04

登録人数 | 30 人

導入の経緯・目的等 | 総合文化ホールで実施される事業に対しての参加・協力・オペレーション活動を通じて、地域文化の発展に寄与する、また会員相互の親睦と交流を図ることを目的とする。

活動内容 | 3. 舞台・音響・照明等 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任 期 | 任期(年) 1年 継続 継続あり

研 修 | 1. あり 研修内容 他ホールへの派遣、定期的研修会

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ 一般事務

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

3. 舞台・音響・照明等に関する活動内容：①町の事業・行事への参加協力、②貸館事業への協力、③館の主催事業への参加協力、④全体及び各部門毎の研修会の実施

ボランティアの運営方法・課題について

①技術の専門研修機会（場所・指導者）が少ない、②2年目になるが新しく入会した人との技術の差がつき、全体のレベルアップが難しい、③部門ごとの連絡網をつくって館及び勉強会等の連絡は全体に行き渡るよう工夫している。

### 38. 生涯学習施設「アクティブライフ井原」

運営母体 | 井原市

所在地 | 〒715 岡山県井原市七日市町12-1

電話 | 0866-63-3347

ファックス | 0866-63-3348

開館年月 | 1994.06

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 36,282 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

2,500万円未満

施設規模 |

401席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	12	10	0
企画系（企画・制作・広報等）	0	0	2
技術系（舞台・照明・音響等）	0	0	0
その他：	0	0	0
合 計	12	8	2
備考：			

名 称 | アクティブライフ井原「まなびめいと」

導入時期 | 1995.09

登録人数 | 75 人

導入の経緯・目的等 | 市民主体の生涯学習推進組織の中に学習を支援するボランティア部会を設置している。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・照明・音響、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（

募集方法 |

1. 公募                      その他（

任 期 |

任期（年）

継続

研 修 |

1. あり

研修内容

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | あり

38. 生涯学習施設「アクティブライフ井原」

具体的なボランティアの活動・業務内容について

現段階では、施設運営上の行政が行わなければならないものとは切り放して、市民が要求する課題を「まなびめいと」が企画・立案・実施するものとしている。

生涯学習的なボランティア（①市民主体の生涯学習の推進体制、②生涯学習ボランティアの活動と生涯学習の推進、③生涯学習の支援）

ボランティアの運営方法・課題について

昨年9月8日に発会をした「まなびめいと」のボランティア部会は、日が浅く、会員ひとり一人の意識の確立が急務で、これから研修会を充実させて、一人立ちできるようにしていきたいと考えている。

「ボランティア部会」、「学習部会」の設置、「まなびめいと規約」の設置

### 39. 津山文化センター

運営母体 | (財)津山文化振興財団

所在地 | 〒708 岡山県津山市山下68

電話 | 0868-24-0201

ファックス | 0868-24-1199

開館年月 | 1966.01

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 88,822 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 | 4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 | 1084席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	4	1	
企画系（企画・制作・広報等）	4	2	
技術系（舞台・照明・音響等）	6	0	
その他：	0	0	
合 計	14	3	
備考：			

名 称 |

導入時期 | 1992.04

登録人数 | 25 人

導入の経緯・目的等 |

当財団には「市民芸術劇場」という鑑賞団体があり、このメンバーがボランティアとして企画、例会の当日もぎりに協力、また財団情報誌の編集に参加している。現在はステージラボという講習会を開催し交流を育成中である。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、4. 受付・案内

その他（

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（

募集方法 |

3. その他      その他      (鑑賞団体のメンバーより選出)

任 期 |

任期(年)      継続

研 修 |

2. なし      研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→      事業係

友の会制度 |

2. なし      ボランティアとの関連性 |

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 市民芸術劇場の年間6回の例会の公演選定の企画委員会に参加する。
2. ポスター等を市内へ掲示することへの協力と財団情報誌の編集に参加して記事を書く。
4. 例会当日、受付・もぎり等への協力などを行っている。

ボランティアの運営方法・課題について

財団としては、より施設に係わる人を多く育てたいと「ステージラボ」という講習会を開催している。大道具・小道具・メイクの講習からステージの音響・照明・演奏会の企画から開催までなどの講座を開き、育成に努めている。

問題点としては、毎回参加者が変わってヘルプにつながらない点と、財団主催なので利用しているイメージがある。

現在はより多くの人に参加できるように分野を広くしているので、より専門的な高度な研修が出来ない。また、高度なステージスタッフの研修となると、講師の選定費用を伴うものとなる。人材育成の中でボランティアとしてどう扱うかまだ未定でもある。

## 40. 丹原町文化会館

運営母体 | 丹原町

所在地 | 〒791-05 愛媛県周桑郡丹原町大字田野上方2131-1

電話 | 0898-68-3555

ファクス | 0898-68-3571

開館年月 | 1993.05

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 14,614 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |

大ホール・892席（身障者・母子席含） 小ホール・200人程度

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	3	3	0
企画系（企画・制作・広報等）	2	2	0
技術系（舞台・照明・音響等）		0	0
その他：清掃委託、管理委託	2	0	2
合 計	7	0	2
備考： 技術系スタッフは、総務系・企画系スタッフが兼務			

名 称 | 丹原町文化会館ボランティアスタッフ会

導入時期 | 1993.05

登録人数 | 50 人

導入の経緯・目的等 | 会館のオープンにあわせて住民の文化の創造と生涯教育の場として、より一層の有効活用をするための運営の協力を目的とする。

活動内容 | 2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 1. 年間運営に対するボランティア

その他 (

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任 期 | 任期(年) 継続

研 修 | 1. あり 研修内容 技術研修(音響・照明)

実費支給 | 2. なし

運営担当者 |

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |



具体的なボランティアの活動・業務内容について

2. 広報・宣伝：自主事業時のポスター掲示等の手伝い。
3. 舞台・音響・照明等：会館からの要請により手伝う。
4. 受付・案内：自主事業に際し、機材の搬入・搬出、仕込みの手伝い、駐車場・場内整理、もぎり等を実施している。

ボランティアの運営方法・課題について

各種事業への参加者の少数固定化

会員の一事業、一参加を呼びかけている。

スタッフ会主催の自主事業を実施しているが、資金不足のため企画・運営等に支障をきたしている。（低価格で中味の濃い事業実施を心がけている。）

## 41. 福岡県春日市ふれあい文化センター

運営母体 | (財)春日市文化スポーツ振興公社

所在地 | 〒816 福岡県春日市大谷6-24

電話 | 092-584-3366

ファックス | 092-501-1669

開館年月 | 1995.04

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 97,939 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |

7.1億円以上

施設規模 |

中ホール 600席、小ホール 302席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	6	6	0
企画系（企画・制作・広報等）	11	8	3
技術系（舞台・照明・音響等）	2	0	2
その他：	0	0	0
合計	19	14	5
備考：			

名称 | K'S-CREW（ケイズクルー）

導入時期 | 1995.03

登録人数 | 35 人

導入の経緯・目的等 |

地域に密着した施設、市民の姿が見える企画を提供していくことを目的とし、オープン1ヶ月前に発足。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（ )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

1. 年間運営に対するボランティア

その他（ )

募集方法 |

1. 公募 その他（

任期 |

任期（年）

継続

研修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

1. あり

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

企画・広報

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | なし

41. 福岡県春日市ふれあい文化センター

具体的なボランティアの活動・業務内容について

- ①アコースティックトークライブ（毎月1回）及びサンホールライブ（3～4月に1回）の企画・運営。11月実施の文化祭におけるリレートークライブ（年1回）及び同時進行のイベント（本年はフリーマーケット）の企画・運営。
- ②上記の広報活動（チラシ配布・ポスター貼りなど）。
- ③アコースティックトークライブにおける音響・照明（極めて簡易なもの）を担当。
- ④センター自主事業全般にわたるチケットもぎり等のサポート

ボランティアの運営方法・課題について

- ①工夫している点：
  - ・有償ボランティアとし、サポートメンバーに対する実費支給している。この中からグループの活動資金もプールされている。
  - ・30歳未満の未婚の男女を対象とし、近い将来公募する「おばちゃんボランティア」と年代区別する。
- ②課題：
  - ・強力なコアスタッフが機能するためにあと一步のところ。
  - ・仕事を持っているメンバーが主の為、希望通りのサポートメンバーが集まらない場合がある。
  - ・自主運営組織として自立させたい。

## 42. 飯塚市文化会館（飯塚コスモスコモン）

運営母体 | (財)飯塚市教育文化振興事業団

所在地 | 〒820 福岡県飯塚市飯塚14-66

電話 | 0948-21-0505

ファックス | 09448-21-0606

開館年月 | 1992.01

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 82,772 人

- ◆ 1. 単独館
- ◆ 2. 複合館A
- ◆ 3. 複合館B
- ◆ 4. その他

- ◆ 1. 音楽
- ◆ 2. 演劇・舞踊
- ◆ 3. 映像
- ◆ 4. 多目的

自主事業予算規模 |

6,500万円～1億円未満

施設規模 |

大ホール/1504席/音楽、中ホール/582席/演・舞、展示ホール/312席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	6	4	0
企画系（企画・制作・広報等）	4	2	0
技術系（舞台・照明・音響等）	6	2	4
その他：施設管理・駐車場担当	6	0	0
合 計	22	8	4
備考：			

名 称 | 飯塚コスモス芸術祭実行委員会

導入時期 | 1993.04

登録人数 | 9 人

導入の経緯・目的等 |

地域で活動している文化団体をはじめ、地域に残る伝統芸能等を発掘し、広く市民に対して発表活動を企画するなど、市民の新たな文化活動参加への意欲の促進ならびに団体相互の連携を図る。

活動内容 |

1. 企画・制作、2. 広報・宣伝、3. 舞台・音響・照明等、4. 受付・案内

その他（ )

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ |

2. 個別事業に対するボランティア

その他（ )

募集方法 |

3. その他 その他 (依頼

任 期 |

任期(年) 2年

継続 継続あり

研 修 |

2. なし

研修内容

実費支給 |

2. なし

運営担当者 |

2. 他業務と兼務→

自主事業

友の会制度 |

1. あり

ボランティアとの関連性 | なし

42. 飯塚市文化会館（飯塚コスモスコモン）

具体的なボランティアの活動・業務内容について

1. 企画・制作：プログラムの通り、全体の構成を考えてプログラムを決定・制作を行う。
2. 広報・宣伝：口コミ、ポスター、チラシの配布。
3. 舞台・音響・照明等：舞台制作ワークショップの生徒による大道具・小道具の制作舞台進行。
4. 受付・案内：もぎり、場内整理等。

ボランティアの運営方法・課題について

実行委員の年齢が高くなっているため、今後この人たちの後をつぐ人たちを育てていくシステムを考えている。

スタッフ制度の実施。

### 43. 佐敷町文化センター シュガーホール

運営母体 | 佐敷町教育委員会

所在地 | 〒901-14 沖縄県島尻郡佐敷町字佐敷307

電話 | 098-947-1100

ファックス | 098-947-0099

開館年月 | 1994.06

複合形態 | ホール・劇場の特性 | 立地都市の人口 | 11,137 人

- 1. 単独館
- 2. 複合館A
- 3. 複合館B
- 4. その他

- 1. 音楽
- 2. 演劇・舞踊
- 3. 映像
- 4. 多目的

自主事業予算規模 |  
4. 1000万円～3000万円未満

施設規模 |  
525席

運営組織体制 |

	スタッフ数	うち自治体派遣職員数	うち外部委託職員数
総務系（総務・人事・経理等）	1	1	0
企画系（企画・制作・広報等）	3	1	2
技術系（舞台・照明・音響等）	3	2	1
その他：	0	0	0
合計	7	4	3
備考： 外部委託には嘱託含む			

名称 |

導入時期 | 1994.06

登録人数 | 30 人

導入の経緯・目的等 | 自主事業などの開催時、職員だけでは対応ができず、補助してもらうため。

活動内容 | 4. 受付・案内 )

その他 (

ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ | 2. 個別事業に対するボランティア

その他 ( ) )

募集方法 | 1. 公募 その他 (

任期 | 任期 (年) 継続

研修 | 2. なし 研修内容

実費支給 | 1. あり

運営担当者 | 2. 他業務と兼務→ 事業係

友の会制度 | 2. なし ボランティアとの関連性 |

43. 佐敷町文化センター シュガーホール

具体的なボランティアの活動・業務内容について

普段は受付と会場係だけで足りることが多いが、出演者が多い場合、アナウンスが必要な場合、舞台裏方が必要な場合等、その催しに応じて係りを分担。アナウンサーに関しては、フリーのアナウンサーがボランティアとして登録されているので助かっている。

構成メンバーは、高校生～一般・主婦となっている。

ボランティアの運営方法・課題について

現在は受付・案内が主なので、それ以外の業務へも拡大したい。主催事業の開催の都度に、ホール職員が直接電話で確認の上、人数を確保している状況なので、ボランティア同志の連絡網や年間計画(係り分担を含めた)を作りたい。

3. 舞台・音響・照明等に関する研修も行っていきたい。

FAX:「ファックス番号」

1996年6月19日

「施設名」

「部署・役職」

「氏名」

(株)ニッセイ基礎研究所  
芸術文化研究担当

「公共ホール・劇場とボランティアに関する調査」ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、私どもニッセイ基礎研究所では、財団法人地域創造より委託を受けて、標記の調査を実施することとなりました。

この調査は、最近、公共のホールや劇場の運営において関心の高まっているボランティアに関して、国内外の事例を調査し、今後の公共ホール・劇場における望ましいボランティアのあり方を検討しようというものです。

つきましては、国内の事例調査の一環として、皆様方のホールや劇場におけるボランティア制度の概要について、情報・資料提供のご協力を賜りたくお願い申し上げます。ご回答は、別紙質問票に該当事項をご記入の上、下記要領に沿ってファックスにてご返送ください。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 質問票：空欄に該当事項をご記入の上、ファックスにてご返送ください（選択肢のあるものは該当項目の口をチェックしてください）。
2. 関係資料：貴ホール・劇場のボランティア制度に関する資料（館側の運営資料、募集要項・チラシ、雑誌・新聞紹介記事等）がございましたら、上記質問票と一緒にお送りください（資料枚数が多い場合は、下記担当者にご相談ください）。
3. 締め切り：6月26日（水）
4. 連絡先・担当者：〒100 東京都千代田区有楽町 1-1-1

ニッセイ基礎研究所 担当：吉本、片岡、柄田

TEL:03-3597-8436, FAX:03-5512-7161

[財団法人地域創造 担当者：加川／TEL:03-5573-4066]





FAX:03-5512-7161

ニッセイ基礎研究所 芸術文化研究担当 吉本・片岡 行

1. 施設の特性

- 施設名称 : \_\_\_\_\_
- 運営母体 : \_\_\_\_\_
- 所在地 : 〒 \_\_\_\_\_
- 連絡先 : TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_
- 開館年月 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月
- 複合形態 : 1. 単独館 (ホール・劇場だけを持つ施設)  
2. 複合館 A (美術館・ギャラリーなどと併設)  
3. 複合館 B (図書館、福祉センターや公民館などと併設)
- ホール・劇場の特性 (最も主要な用途を選択ください) :  
1. 音楽      2. 演劇・舞踊      3. 映像      4. 多目的
- 施設規模 (座席数/複数のホールがある場合は大、中、小などの別に記入ください) :  
 \_\_\_\_\_
- 自主事業予算規模 :  
1. なし      2. 500 万円未満      3. 500 万～1,000 万円未満  
4. 1,000 万～3,000 万円未満      5. 3,000 万～5,000 万円未満  
6. 5,000 万～1 億円未満      7. 1 億円以上
- 組織構成 :

	スタッフ数	内自治体(派遣)職員数	内外部委託職員数
総務系 (総務・人事・経理等)			
企画系 (企画・制作・広報等)			
技術系 (舞台・照明・音響等)			
その他 ( _____ )			
計			

\*スタッフ数はボランティア以外の常駐スタッフについて全てカウントしてご記入ください (外部委託業者からの派遣スタッフも含む)。  
 \*外部委託職員数については、該当する場合のみご記入ください。  
 \*上記内容を整理した組織表もしくは組織図がございましたら、施設名を記入の上、ファックスにてご返送ください (その場合上記の表へのご記入、返送は不要です)。

2. 導入しているボランティア制度の概要

- 導入の経緯・目的 : \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_
- 導入時期 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月      • 人数 : \_\_\_\_\_ 人
- 名 称 : \_\_\_\_\_
- ホール・劇場運営におけるボランティアの位置づけ :  
1. 年間運営に対するボランティア      2. 個別事業に対するボランティア  
3. その他 (具体的に \_\_\_\_\_)

## 2.導入しているボランティア制度の概要（続き）

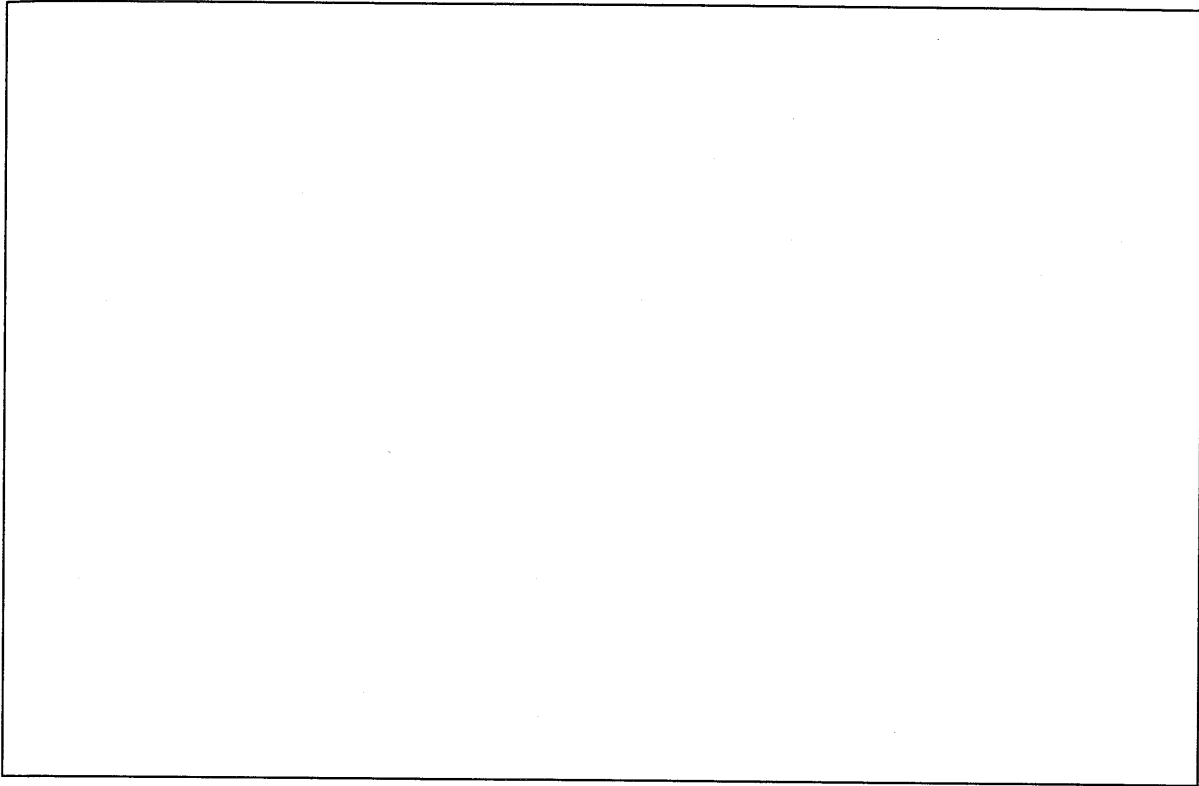
- ボランティアの活動内容（該当項目をすべてチェックください）：
  - 1. 企画・制作
  - 2. 広報・宣伝
  - 3. 舞台・音響・照明等（裏方サポート）
  - 4. 受付・案内（表方サポート）
  - 5. 教育普及活動（シアターガイド、ワークショップ等のサポート）
  - 6. その他（具体的に\_\_\_\_\_）
- ボランティアの募集方法：
  - 1. 公募
  - 2. 口コミ
  - 3. その他（具体的に\_\_\_\_\_）
- ボランティアの任期：
  - 1. あり⇒（\_\_\_\_\_年、 継続あり  継続なし）
  - 2. なし
- ボランティアに対する研修：
  - 1. あり（具体的に\_\_\_\_\_）
  - 2. なし
- 実費支給（交通費等）：1. あり 2. なし
- ボランティア運営担当者：
  - 1. 専従者（所属部署\_\_\_\_\_）
  - 2. 他業務と兼務（他業務\_\_\_\_\_）
- 友の会制度：
  - 1. あり⇒（ボランティアとの関連性： あり  なし）
  - 2. なし

## 3.具体的なボランティアの活動・業務内容について

前記「1.企画・制作、2.広報・宣伝、3.舞台・音響・照明等、4.受付・案内、5.教育普及活動、6.その他」の該当番号を記入の上、具体的な活動・業務の内容を記述ください（ボランティアの活動内容を整理した参考資料をお送りいただける場合は、ご記入いただかなくても結構です）。

#### 4. ボランティアの運営方法・課題について

ボランティアの運営で工夫している点、現在の問題点・課題等をご記入ください。



ご協力どうもありがとうございました。